



投信情報WEBサービス

 **W@M3.0**
Web Asset Manager

投資信託をもっと身近に、よりわかりやすく

NTTデータ・エービックが

投信評価会社としての経験に基づいた確かな情報を配信します

金融機関様のホームページから 最新のファンド情報をお客様にお伝え

投資信託の購入や売却を検討しているお客さまが必要とされる
次のようなコンテンツをASPサービスでご提供します。

- **ファンド情報**
最新の基準価額とチャート、運用実績などを表示
- **マーケット情報**
投資判断に欠かせない世界主要市場の情報を提供
- **ランキング・ファンド詳細比較・各種検索機能**
お客様のファンド選びを支援

WAMは
全国88の
金融機関様にご利用
いただいています

※2024年8月実績



POINT

- ① 最新の目論見書や重要情報シートのPDFファイルを配信
- ② 注目ファンドランキングや、複数ファンドをチャートで見やすく比較できる便利なコンテンツ
- ③ API連携対応でご要望に応じた機能拡張も可能

デモサイトはこちら



WAM3.0 の特長

- マルチデバイスに対応、アクセス元のデバイスに合わせた最適な表示
- 積立による運用成績や複数ファンドでの運用成績を比較できるシミュレーション機能
- フリーワードやキーワードによるファンド検索のほか、投資対象・投資地域による検索や詳細条件検索によるファンドの絞り込み
- メニューバーから、検索やランキングといった各種機能へスムーズにアクセス

Web Asset Manager 3.0 サービス概要

ファンド情報基本メニュー

金融機関様が販売する取扱ファンドをリスト形式で一覧表示する「ファンド一覧」画面と、個々のファンドについて豊富な情報を表示する「ファンド詳細情報」画面があります。

高いデザイン性をもち、直観的に使えるWebページを提供します。

最新の目論見書・運用報告書・重要情報シートのPDF管理・配信

常に最新の目論見書PDF・運用報告PDFを掲載します。

目論見書等の配信に際しては、業務手順に従い厳格に運用していますので、**各種PDFの管理・更新作業を当社にお任せいただけます。**

また、当社の「重要情報シート作成サポート」をご利用中の場合、重要情報シートPDFの掲載も可能です。

アクセス集計レポート

月次提供のアクセスログレポートでブラウザ単位でアクセス頻度やお気に入りファンドの登録状況からお客さまのニーズの変化を把握できます。商品ラインナップやセクションファンドの見直しなど**マーケティング戦略につながる情報を還元**します。

API連携

ファンド情報に関する各種APIをご用意しています。

幅広い用途でご利用いただけますので、金融機関様の独自性を出すことができます。

例えば…

- ・金融機関様HPやアプリから当社ファンド情報やマーケット情報APIを呼出し
→ 画面デザインに独自性を保ちつつ、必要な情報だけを組み込むことができます。
- ・目論見書・重要情報シートPDF※の呼出し
→ 金融機関様Webページや社内システムから該当のPDFを参照することができます。

※重要情報シートPDFの呼び出しには、当社の「重要情報シート作成サポート」の契約が必要です。

